

グループ会社 近代設計の活躍

東京外かく環状道路建設事業の施工管理業務への展開

— 本線シールドトンネル、JCT建設 —

【NEXCO中日本 東京工事事務所にて、施工管理4業務を実施】

近代設計は、東京外かく環状道路(関越～東名)建設事業の共同事業者であるNEXCO中日本において平成18年の都市計画変更時期より、コンサルタントの立場から設計監理、現場管理に貢献しています。

- ・東京外かく環状道路 工務課調査等(施工)管理業務
- ・東京外かく環状道路 東名ジャンクション工事区施工管理業務
- ・東京外かく環状道路 東名北工事区施工管理業務
- ・東京外かく環状道路 東名北工事区施工管理(その2)業務

「2017年2月19日「関越～東名」区間において東名JCT(仮称)(東京都世田谷区)からシールドマシンが発進しました。



【東京外かく環状道路事業概要】

道路規格	2種1級(設計速度 80km/h)
延長	関越～東名 16.2km
幅員	本線:3車線 13.5m(トンネル径φ15.8)
構造形式	大深度地下トンネル(北行、南行)
事業者	国交省、NEXCO中日本、NEXCO東日本

外かく環状道路建設区間においてPIを基に事業関連協定(受委託協定・・・)、各種検討会、課題共有会議(事務所技術系課題共有会議・・・)、地元協議説明会(オープンハウス・・・)等をサポートしています。



東名ジャンクション明り部の調査・設計・工事の管理、協議用資料作成および協議を行っています。



国内最大級のシールドトンネル
 “大断面(トンネル径φ15.8)”
 “大深度(地下40m以深の施工)”
 “長距離掘削(東名立坑より9km)”
 “高速施工(平均月進500m/月)”
 の高リスク、高技術なトンネルの設計、工事管理等を行います。

